

# 14 不定詞(1)

解答・解説集 p.15

学習日 月 日

年 組 番 合計得点

100

## A みなおそう

### 1 「～するために」「～しに」

▶ガイドp.28 [1]

#### 基本文

I went home **to watch** TV.  
(私はテレビを見るために家に帰りました。)

#### ①副詞の働きをする不定詞

(to + 動詞の原形)を不定詞という。  
「～するために」という意味で、動詞が示す動作の目的を表す。

#### ②Why ～? に対する応答

Why did you get up so early?  
なぜそんなに早く起きたのですか。  
— To make breakfast.  
朝食を作るためです。

左の **基本文** をなぞって書こう。

(4点×3)

I went home to watch TV.

◆ ( ) から適する語を選んで書こう。

(1) I came here (to, for) help Lisa.

私はリサを手伝いにここに来ました。

(2) He practices hard to (win, wins).

彼は勝つために一生懸命に練習します。

### 2 「～すること」

▶ガイドp.28 [2]

#### 基本文

I want **to play** baseball.  
(私は野球がしたいです。)

#### ①名詞の働きをする不定詞

「～すること」という意味で、おもに一般動詞の目的語になる。  
・ want to ~ 「～したい」  
・ like to ~ 「～することが好きだ」  
・ try to ~ 「～しようとする」

#### ②be動詞に続く(補語になる)不定詞

My dream is to live in Canada.  
私の夢はカナダに住むことです。

左の **基本文** をなぞって書こう。

(4点×3)

I want to play baseball.

◆ ( ) から適する語句を選んで書こう。

(1) I want (visit, to visit) London.

私はロンドンを訪れたいです。

(2) Try to (use, using) English.

英語を使うようにしなさい。

### 3 「～するための[すべき]」

▶ガイドp.28 [3]

#### 基本文

I have a book **to read**.  
(私は読むための本を持っています。)

#### ①形容詞の働きをする不定詞

「～するための」という意味で、前の名詞を後ろから修飾する。

#### ②「何か～する(ための)もの」

(something[anything, nothing]  
to + 動詞の原形)

左の **基本文** をなぞって書こう。

(4点×3)

I have a book to read.

◆ ( ) から適する語を選んで書こう。

(1) I had some homework to (do, did).

私にはすべき宿題がいくらかありました。

(2) I want something to (drink, drinking).

私は何か飲み物がほしいです。

## B とりくもう

### 入試によく出る 基本単語 7

これらの単語は、この後の問題にも出てくるよ!

(2点×7)

から正しいものを選ぼう。

① ほしい, 望む    ② 見せる    ③ なぜ    ④ (疑問文で)何か

①     ②     ③     ④

⑤ テニス    ⑥ 文化    ⑦ 山

⑤     ⑥     ⑦

mountain anything show  
tennis culture why want

はじめの **一歩!** ( ) の日本語に合うように、 \_\_\_ に適する語を書きましょう。

(3点×4)

(1) go \_\_\_ see →   
(会いに行く)

(2) \_\_\_ to go →   
(行きたい)

(3) work \_\_\_ do →   
(すべき仕事)

(4) \_\_\_ to do →   
(何かすること)

### 1 「～するために」「～しに」

▶ガイドp.28 [1]

日本文に合うように、 \_\_\_ に適する語を書きましょう。

(5点×2)

(1) ケ빈は日本の文化を勉強するために日本に来ました。

Kevin came to Japan \_\_\_\_\_ Japanese culture.

(2) あなたはなぜそのくつを買ったのですか。— 山の中を歩くためです。

Why did you buy those shoes? — \_\_\_\_\_ walk in the mountains.

### 2 「～すること」

▶ガイドp.28 [2]

( ) の指示に合う英文に書きかえましょう。

(7点×2)

(1) Emi plays tennis. [「～することが好きだ」という文に]

Emi likes to \_\_\_\_\_ tennis.

絵美はテニスをするのが好きです。

(2) I am a doctor. [「～になりたい」という文に]

I want \_\_\_\_\_ a doctor.

私は医者になりたいです。

次の言い方も覚えておこう。  
need to ~ : ~する必要がある  
start[begin] to ~ : ~し始める  
hope to ~ : ~することを望む

### 3 「～するための[すべき]」

▶ガイドp.28 [3]

日本文に合うように、 { } の語句を並べかえて書きましょう。

(7点×2)

(1) これはあなたに見せるべき写真です。 This is { to / show / a picture } you.

This is \_\_\_\_\_ you.

(2) あなたは何か食べ物を持っていますか。 Do you have { to / eat / anything } ?

Do you have \_\_\_\_\_ ?

# 14 不定詞(1)



解答・解説集 p.15

名前

## A みなおそう

### 1 「～するために」「～しに」

▶ガイド p.28 [1]

#### 基本文

**I went home to watch TV.**  
(私はテレビを見るために家に帰りました。)

#### ①副詞の働きをする不定詞

〈to + 動詞の原形〉を不定詞という。  
「～するために」という意味で、動詞が示す動作の目的を表す。

#### ②Why ～? に対する応答

Why did you get up so early?  
なぜそんなに早く起きたのですか。  
— To make breakfast.  
朝食を作るためです。

左の「基本文」をなぞって書こう。(4点×3)

I went home to watch TV.

◆ ( ) から適する語を選んで書こう。

- (1) I came here (to, for) help Lisa.  
私はリサを手伝いにここに来ました。 **to**
- (2) He practices hard to (win, wins).  
彼は勝つために一生懸命に練習します。  
(2) to のあとの動詞はつねに原形です。 **win**

### 2 「～すること」

▶ガイド p.28 [2]

#### 基本文

**I want to play baseball.**  
(私は野球がしたいです。)

#### ①名詞の働きをする不定詞

「～すること」という意味で、おもに一般動詞の目的語になる。  
・ want to ~ 「～したい」  
・ like to ~ 「～することが好きだ」  
・ try to ~ 「～しようとする」

#### ②be動詞に続く(補語になる)不定詞

My dream is to live in Canada.  
私の夢はカナダに住むことです。

左の「基本文」をなぞって書こう。(4点×3)

I want to play baseball.

◆ ( ) から適する語句を選んで書こう。

- (1) I want (visit, to visit) London.  
私はロンドンを訪れたいです。 **to visit**
- (2) Try to (use, using) English.  
英語を使うようにしなさい。  
(1) want to ~ で「～したい」の意味です。 **use**

### 3 「～するための[すべき]」

▶ガイド p.28 [3]

#### 基本文

**I have a book to read.**  
(私は読むための本を持っています。)

#### ①形容詞の働きをする不定詞

「～するための」という意味で、前の名詞を後ろから修飾する。

#### ②「何か～する(ための)もの」

〈something [anything, nothing] to + 動詞の原形〉

左の「基本文」をなぞって書こう。(4点×3)

I have a book to read.

◆ ( ) から適する語を選んで書こう。

- (1) I had some homework to (do, did).  
私にはすべき宿題がいくらかありました。 **do**
- (2) I want something to (drink, drinking).  
私は何か飲み物がほしいです。  
(2) something to ~ で「何か～する(ための)もの」の意味です。 **drink**

## B とりくもう

### 入試によく出る 基本単語 7

これらの単語は、この後の問題にも出てくるよ!

(2点×7)

から正しいものを選ぼう。

- ① ほしい、望む      ② 見せる      ③ なぜ      ④ (疑問文で)何か

**want**      **show**      **why**      **anything**

- ⑤ テニス      ⑥ 文化      ⑦ 山

**tennis**      **culture**      **mountain**      mountain anything show  
tennis culture why want

はじめの「一歩!」 ( ) の日本語に合うように、 \_\_\_ に適する語を書きましょう。(3点×4)

- (1) go \_\_\_ see → **to** (会いに行く)
- (2) \_\_\_ to go → **want** (行きたい)
- (3) work \_\_\_ do → **to** (するべき仕事)
- (4) \_\_\_ to do → **something** (何かすること)

(1) and も正解です。

### 1 「～するために」「～しに」

▶ガイド p.28 [1]

日本語に合うように、 \_\_\_ に適する語を書きましょう。(5点×2)

- (1) ケ빈は日本の文化を勉強するために日本に来ました。  
Kevin came to Japan **to** **study** Japanese culture.
- (2) あなたはなぜそのくつを買ったのですか。— 山の中を歩くためです。  
Why did you buy those shoes? — **To** walk in the mountains.

(2) Why ～? の問いに目的を答えるときにも、〈to + 動詞の原形〉を使います。

### 2 「～すること」

▶ガイド p.28 [2]

( ) の指示に合う英文に書きかえましょう。(7点×2)

- (1) Emi plays tennis. [「～することが好きだ」という文に]  
Emi likes to **play** tennis.  
絵美はテニスをすることが好きです。
- (2) I am a doctor. [「～になりたい」という文に]  
I want **to** **be** a doctor.

私は医者になりたいです。

(2) 動詞は become(～になる)も使えますが、ふつうは be を使います。

次の言い方も覚えておこう。  
need to ~ : ~する必要がある  
start[begin] to ~ : ~し始める  
hope to ~ : ~することを望む

### 3 「～するための[すべき]」

▶ガイド p.28 [3]

日本語に合うように、 { } の語句を並べかえて書きましょう。(7点×2)

- (1) これはあなたに見せるべき写真です。 This is { to / show / a picture } you.  
This is **a picture to show** you.
- (2) あなたは何か食べ物を持っていますか。 Do you have { to / eat / anything } ?  
Do you have **anything to eat** ?  
(1) to show you が後ろから a picture を修飾する形です。